

資料提供



令和元年5月17日

担当課	文化振興課・観光課
担当者	前田・大谷
電話	(073) 435 - 1194
内線	3020・3071

祝 日本遺産認定

「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」

— 2番札所：金剛宝寺（紀三井寺） —

「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」が令和元年度「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定されました。市内の金剛宝寺（紀三井寺）は、西国三十三所霊場の2番札所で、「金剛宝寺（紀三井寺）と木造十一面観音立像」がストーリーの構成文化財となっています。



和歌山市長コメント

紀三井寺は、奈良時代に創建された歴史豊かな名刹で、西国三十三所巡礼の2番札所であり、近畿地方で一番に咲く早咲き桜の名所としても有名です。

平成29年度に“和歌の聖地”として日本遺産に認定された「絶景の宝庫 和歌の浦」の構成文化財でありましたが、この度、「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」としても日本遺産の認定を受けました。

紀三井寺を含む和歌浦一帯は、市民・事業者・行政が力を合わせて、古くから受け継がれてきた歴史的景観や歴史文化遺産を守り、育て、継承し、地域づくりへとつなげていく「歴史まちづくり」の地域でもあります。今回の認定を契機に、地域の皆様や関係者の方々とともに力を合わせ、より一層、当市の個性豊かで魅力的な歴史文化遺産を生かしたまちづくりに取り組んでまいります。

参考 申請者、申請ストーリーについて

<申請者>

道府県名	申請者(◎印は代表自治体)	ストーリーのタイトル
滋賀県、岐阜県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県	滋賀県(◎大津市、長浜市、近江八幡市)、岐阜県(揖斐川町)、京都府(宇治市、京都市、亀岡市、宮津市、舞鶴市)、大阪府(和泉市、藤井寺市、茨木市、箕面市)、兵庫県(宝塚市、加東市、加西市、姫路市)、奈良県(高取町、明日香村、桜井市、奈良市)、和歌山県(那智勝浦町、和歌山市、紀の川市)	1300年つづく日本の終活の旅 ～西国三十三所観音巡礼～

<ストーリーの概要>

究極の終活とは、ただ死に向かって人生の整理をすることではない。人生を通して、いかに充実した心の生活を送れるかを考えることが、日本人にとっての究極の終活である。そして、それを達成できるのが西国三十三所観音巡礼である。

日本人は海外の人から『COOL!』だと言われる。そのように評価されるのは、優しさ、心遣い、勤勉さといった日本人の本来の心であり、実はそれは日本人が親しんできた「観音さん」の教えそのものである。観音を巡る日本人本来の豊かな心で生きるきっかけとなる旅、それが西国三十三所観音巡礼なのだ。